



『We♥鏡中』

令和7年 5月15日

☆≡「KPP」ボランティア活動

5/11(日)、KPP(キープ・パイプ・プロジェクト)虹の松原クリーン大作戦のボランティア活動に多くの生徒が参加していました。

(今回、チェック名簿を持っていくことを忘れていました。すみません)

20名ほどが事前に参加を申し出ていて、そのメンバーに加えて、当日受付や、つながらずカード(何度も参加する人は、受付を簡略化するために申請してもらえるカード)受付で参加する生徒もいて、30名を超える鏡中の生徒(石崎教諭も…)がボランティア活動をしていました。

ボランティア活動をやらされて嫌々しているのではなく、楽しんで活動する姿が素晴らしいと感じます。この

KPPの活動は、ボランティア活動の入口として良い取組だと私は思っています。この活動に参加することで、ボランティア活動へのハードルが低くなると考えていま



す。「We love ♡ 鏡中」の目標は、We love ♡ 鏡中を目指して、自分に出来ることを行動しようという目標です。ボランティア活動を通して、よりよい社会作りに参加する意義を学んで欲しいと思っています。

今回、市内のある中学校の生徒会長さんが、お父さんと2人で参加されました。「自分の学校からは1人参加だから…」「他の学校の生徒会の人たちと連携して、色々な取り組みが出来たら…」との思いを持たれていました。鏡中と連携しましょうと話しました。

どんなに良い取組も点で行うより、線や面で行った方が効果的です。「つながる」ことは、社会に出て、仕事をする上でも重要な要素になります。他者と積極的に「つながり」を作り出す経験を鏡中の生徒にして欲しいと思っています。

KPP（キープ・パイン・プロジェクト）虹の松原クリーン大作戦のボランティア活動の次回は、6/15（日）9:00～10:30で、場所が東の浜海浜公園になります。次回も多くの生徒が参加して、ボランティア活動の良さを感じて欲しいと思っています。（今回、鏡中の保護者さんも参加されていて、「鏡中の生徒は、体操服と私服の生徒の両方がいますね。やっぱり他の学校のように体操服が良いですかね…」と言われていました。）

当日、はなまる連絡でも紹介しましたが、ハルゼミも見つけました。滅多に目にするのではないので、ボランティア活動をしたご褒美でした。ちなみに、晩春や初夏を表す季語「松蟬」（まつぜみ）はハルゼミを指すそうです。それぐらい親しまれた蟬ですが、マツ林の減少やマツクイムシ防除の農薬散布も追い討ちをかけ、ハルゼミの生息地は各地で減少し、各自治体レベルでの絶滅危惧種指定になっているところも多いそうです。佐賀県でも準絶滅危惧種に指定されています。

